



SASEBO WEEKLY

佐世保ロータリークラブ

会長・飯田 満治 幹事・古賀 巖

事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323

例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 22 年 11 月 10 日

第 2,954 回例会

NO 17

《本日》会員数 75 名 (出席免除会員 24 名)・出席 51 名・免除者欠席 11 名・欠席 13 名・ビジター 0 名・出席率 68.00%

《前々回》会員数 75 名 (出席免除会員 24 名)・出席 49 名・免除者欠席 12 名・欠席 14 名・メイクアップ 13 名・修正出席率 98.67%

会長挨拶

会長 飯田 満治 君

先週は地区会員大会が開催されました。色々嬉しいことがありました。11月5日には記念ゴルフ大会が若木G.C.であり、福田さん、才木さん2人の参加で福田さんが見事準優勝でございました。また、11月6日の本会議には、佐世保クラブからも多くの会員が参加をいたしました。わがクラブは米山への寄付において8,000万円達成クラブとして表彰を受けました。先輩方のご尽力と60年の歴史の積み重ねで、地区内では断トツのトップであります。周りのよそのクラブからは、驚嘆の声が上がる中、私が代表として賞状をいただいております。



また、スポーツ面でも嬉しい事が沢山ありました。そのうちの 하나가、菅沼会員の西海学園が、全国高校選抜バスケットの県予選で男子優勝を勝ち取ったことであります。クラブができて48年目にしての初優勝でした。心からお祝いと今後の活躍を応援いたすところであります。

さて、例会に先立ち理事会を開催いたしましたので、その報告をいたします。

①三浦桂一郎会員から、退会届が提出されましたので、甚だ残念でしたが承認いたしま

した。12月末まで在籍されます。

②次に、12月18日開催の忘年家族会について親睦委員長の富永さんより企画及び予算案の提出がありました。今年も楽しい家族会になりそうです。多くの皆さんの参加をお待ちいたしております。

③次年度の役員と、2012-13年度会長ノミニーについてご審議いただき、クラブ総会の期日を12月8日ということで決定されました。1月になりますと次年度役員による期前理事会も始まります。それぞれの会員の皆様の協力をよろしくお願いします。

④2011-12年度交換留学生受け入れの件で協議いたしました。地区大会で特別に高原ガバナーから依頼を受けておりますので、本日開催の佐世保地区8クラブ会長幹事会で議題に上がります。佐世保クラブの対応について協議いたしました。後日の例会でまた報告いたします。

⑤60周年事業については、多くの解決すべきことがありますので、種々協議いたしました。この後の委員会報告で担当の委員長さんより報告があります。

例会記録

○国歌「君が代」

○ロータリーソング「奉仕の理想」

○卓話者

NBC長崎放送佐世保支社

支社長 川崎 満博 様

○ゲスト

長崎国際大学RAC

会長 松永 夕加さん

国際奉仕委員長 金賢珉 君
キム ヒョン ミン

幹事報告

幹事 古賀 巖 君

1. 佐世保市心身障がい児(者)育成協議会

会長 宮原 明夫 様

平成22年度佐世保市心身障がい児(者)育成協議会入会のお礼

会員21名 21,000円

2. 第2740地区社会奉仕地区委員長

増崎幸一郎 君

社会奉仕部門後期研修セミナー開催について
(ご案内)

日 時/平成22年12月4日(火)

13:00 受付 13:30 開会

17:00 閉会

会 場/有田ポーセリングパーク シアター館

出席者/クラブ会長、社会奉仕委員長

3. 第2740地区ガバナー事務所

地区ホームページ

11月4日、5日更新のお知らせ

4. 佐世保南ロータリークラブ

幹事 中島 洋三 君

事務局移転のお知らせ

新住所/佐世保市松浦町5-13

グリーンビル205号室

(現在のビルの2階です)

5. 一般財団法人 比国育英会バギオ基金

会長 前川 昭一 君 (2580地区)

幹事 佐久田昌昭 君 (2750地区)

第32回バギオ訪問交流の旅 募集ご案内

期間/2月10日～13日

5. つくも苑 所長

文化祭のご案内

日時/11月13日(土) 10:30～

地区大会報告

出席・例会委員会 佐藤 丈治 君

○日 時/2010年11月6日(土)

12:30～

○会 場/焔の博記念堂

(佐賀県有田町)

○参加者/飯田会長 他21名

(参加登録者総数:1,214名)



【本会議模様】

本会議については、ご来賓として古川佐賀県知事、田代有田町長(当日は副町長代理出席)、並びにRI会長代理の中川ご夫妻(金沢香林坊RC)、地区外の地区ガバナー等、更には地区内の多くのパストガバナーの参加を頂き、定刻の12時30分より高原ガバナーによる開会点鐘により開始されました。

国歌斉唱等に引き続き、ホストクラブの会長である西山有田ロータリークラブ会長より、歓迎の意と焼き物の町有田としての歩みの紹介に加え、有田焼の「器」と県下有数の畜産地としての農業の「食」、両方の魅力を堪能できる町を是非お楽しみ頂きたいとの歓迎の挨拶がありました。引き続き、物故会員のご報告があり、参加者全員で黙祷を捧げました。

その後、地区内参加クラブ紹介では、福田ガバナー補佐の下、平戸RC等を含めたグループとして一同全員での紹介を受けたところがあります。

また、高原ガバナーのご挨拶では、不況下であっても「ロータリーの心」を忘れずに人生を謳歌出来る善き市民となるように努力し、又より住み易い、働き易い世界を創るよう奉仕を心掛け、元気を生み出す大会なることを願っているとの強い決意を述べられました。

続いて行われた中川RI会長代理挨拶では、ユーモアも交えつつ貴重なお話を頂いたところでもあります。具体的には、国際ロータリーのレイ・クリンギンスミス会長の「地域を育み、大陸をつなぐ」という壮大なテーマとそ

れに呼応する「地域・家族と共に生き生きロータリー」との地区テーマの根底にあるものとして推察されるとおり、ロータリーとしての足元を見つめ直し、見直すことが求められている趨勢にあり、その一つの方策として、ロータリーインターナショナル運動の足元にナショナルなものにも目を向けることが大切であると述べられておりました。

また、新制度として発足したロータリーコーディネーターとして参画した、RI長期計画セミナーで取り纏められた行動の柱の一つとなっている公共イメージと認知度向上にあたり、地元金沢でも今後強く関係機関へ働きかけを行うことを考えている「観光スポットでのイルミネーション広告」について、この地区でも一考願いたいとのことであります。

その後、休憩を挟み各委員会からの報告、クラブ表彰等を実施し、閉会の挨拶後の点鐘にて本会議については滞りなく終了したところであります。

私自身初めて地区大会に参画させて頂き、ロータリアンとしての心を改めて肌で感じる事ができ、心より感謝致しているところであります。今後においては、地区のテーマを常に念頭に置き、皆様方と共に活動を進めて参ることをお誓いし、参加報告とさせていただきます。

委員会報告

■親睦活動委員会 委員長 富永 雅弘 君 忘年家族会のご案内

お誘い合わせの上、多くの皆様のご参加をお待ちしております。当初の日程から変更になっておりますので、ご注意ください。



日時／平成22年12月18日(土) 18:30～
会場／玉屋7階 文化ホール
会費／会 員 (出席) 8,000円
ご家族 (高校生以上) 2,000円
〃 (小中学生) 1,000円
〃 (幼 児) 無料

60周年記念行事

■姉妹クラブ歓迎部会 部長 福田 金治 君 台南RC訪問

日程／平成22年12月13日(月)～
15日(水)

参加者／飯田 満治 会長
古賀 巖 幹事
中島 祥一 実行委員長
池田 豊 懇親部会長
福田 金治 姉妹クラブ歓迎部会長
長島 正 実行副委員長



■記念事業委員会 委員長 橋高 克和 君

いよいよ60周年記念事業が動き出します。早速、ローターアクトクラブの皆さんが、協賛事業としてチャリティーバザーを行います。会員の方々には、①バザーへの動員の手伝い、②バザーへの商品の提供、③バザー当日の参加をよろしくお願いします。



■ローターアクト委員会

委員長 高木 友輔 君
長崎国際大学RAC 会長 松永 夕加さん
国際奉仕委員長 金賢珉 君

チャリティーバザーのご案内とご協力をお願い

佐世保RC60周年協賛事業として行うチャリティーバザー・ふれあいイベントまで1ヵ月足らずとなりました。ローターアクトメンバーは日夜イベント成功に向けて準備中です。バザーの商品のご提供と当日のご来場をお待ちしております。チラシが来週にも出来上がりますので、PRも含めてお願いします。



【品物回収日】

平成22年11月30日(水)までに
ロータリー例会場またはクラブ事務局へ

【バザー開催日】

日時／平成22年12月5日(日)11:00～
場所／松浦公園 (佐世保三ヶ町アーケード内)

■記録誌委員会 委員長 木村 公康 君

60周年の記念誌に皆様のコメントと写真等を掲載したいと思っております。その写真を11月24日、12月1日の例会の1時間前から例会終了30分間、例会場で森 白汀さんに撮影して頂きたいと思っておりますので、宜しくお願いします。



ロータリー3分間情報

親睦活動委員会・ローターアクト委員会

高木 友輔 君

毎月ロータリーの友を拝読しておりますが、ロータリー歴1年3ヶ月の私にとっては、非常に難しい内容の部分が多いのが正直なところです。その中で私レベルでも理解が出来る部分があります。それは各号の丸印のついた12~13ページにある柳壇のところです。同ページには、俳壇、歌壇の部分がありますが、まだまだそのレベルを理解するのは難しい状況です。



9月号、10月号、11月号で6句ほど私が共感した川柳がありましたので、そのご紹介を妻の感想をも含めてご報告させていただきます。

- ①「今どこと聞かれる妻は放し飼い」三重…私の妻も放し飼い状態でとても苦労しております。
- ②「人脈が増えて楽しいロータリー」佐賀…人脈までは行っておりませんが、知り合いが増えて少しだけロータリーの楽しさが解りつつある今日この頃です。
- ③「やることが多くしばらく死ねません」鳥取…「やることをきちんとやって死んでよね」妻の厳しい一言でした。
- ④「ロータリー心地の良さにもう一年」宮城…心地良いと感じるまで頑張りますので、どうか温かい目で見守ってください。
- ⑤「ときめきがかつてはあった妻の留守」埼玉…「ときめきがほんとにあったの記憶なし」夫婦共通の認識です。
- ⑥「ほどほどのいいかげんさが的を射る」山形…「ほどほどにして下さいよ支店長」社

員の弁です。社員の事を思ってやっている事が、伝わらないことが多いです。

以上6つの川柳と私的な感想を述べさせていただきましたが、私の関心事は、「佐世保ロータリークラブで少しでも楽しくしていくためには」、「妻との関係をどう保っていくか」、の2点につきます。昨年の入会時の状況を川柳で表しますと、「ロータリー 右も左も外国人」、「ロータリー 顔と名前が一致せず」、「ロータリー とにかく笑顔でお出迎え」でした。1年後の今の心境は、「ロータリー 新会員にはえらそ顔」、「ロータリー 顔が知られてなお緊張」、「アクトでは自分らしさが垣間見れ」というような状況です。

2年後、3年後の状況は、また変わってくると思いますが、少しずつでもロータリアンとして恥ずかしくない人物になること、佐世保ロータリーの名を汚さないように努力していくこと、この2点を誓いまして3分間情報を終わらせていただきます。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

ニコニコボックス

親睦活動委員会 松本 由昭君

飯田 満治 会長、高木 友輔 君

遠田 公夫君、森 信正君、山縣 義道君

NBC長崎放送佐世保支社 支社長 川崎満博様の卓話に期待してニコニコします。

佐藤 丈治君

佐世保商工会議所でお世話になっております川崎さんが、本日卓話にお越しになり、大変うれしく思っております。

ニコニコボックス 本日合計 6,000円

累計 300,000円

卓 話

『メディアを取り巻く現状と課題
～地デジ完全移行で何が変わる?～』

NBC長崎放送佐世保支社
支社長 川崎 満博 様



■日本の広告費、2009年は5兆9,222億円

昨年・2009年の広告費について電通がとり纏めたもので、日本国内で使われた総広告費は、推定で5兆9,222億円…。この数字は前年・2008年に比べ、「11.5%」も減少した数字となっています。これは、この広告費の推定調査開始以来、最も大きい減少率・減少幅です。

○景気の動きに連動している日本の広告費

広告費は、日本経済の景気変動に関連した動きが見られますが、これまでは、日本の経済成長とともにほぼ順調に伸びてきました。

ここ数年の広告費の傾向を見ると、2004年から07年まで増加を続けていましたが、2008年の「リーマン・ショック」に続く、世界規模での景気低迷や企業の業績悪化の影響で、昨年・09年は、08年に続き減少となりました。

■媒体別の広告費

広告費全体の半分近くを占める、マス四媒体（新聞・雑誌・ラジオ・テレビ）の09年の広告費は、

「新聞」……6,739億円（前年比81.4%）、

「雑誌」……3,034億円（同74.4%）、

「ラジオ」…1,370億円（同88.4%）、

「テレビ」…1兆7,139億円（同89.8%）…。

そして、ついに、モバイル広告を含む「インターネット」が「新聞」を抜いて7,069億円（同101.2%）で、「テレビ」について2番目の媒体となりました。

■業種ごとに異なる媒体費比率

マス四媒体（新聞・雑誌・ラジオ・テレビ）の広告費に占める比率では、「テレビ」が60.6%、「新聞」が23.8%となっています。

広告費を業種別に見ても、ほとんどの業種

でテレビのシェアが高くなっています。

しかしながら、媒体ごとに掲載される業種には、それぞれ特徴があります。

■さて、そのテレビ…

今、大きな局面を迎えています。

「地デジ」への完全移行。「完全移行」、これは「アナログ放送は終了する」という意味です。テレビが「白黒」から「カラー」に変わった時には、「カラーテレビ」に変えなくとも「白黒」のまま見えていたが、今度はそうは行きません。2011年、来年の7月24日でアナログ放送は完全に終了します。

○デジタル放送の特徴

まず、「ハイビジョン」(High Definition Television 高精細度テレビ)=HD、次に携帯電話・移動体(自動車)向け放送の「ワンセグ」、更に「データ放送」や「電子番組表・EPG」といった、視聴者メリットがあります。そしてデジタルの圧縮技術により、電波の帯域を有効利用できると同時に、多チャンネル化も実現できます。

そして、県内の「カバー率」は、現在95.4%。残り、対馬などは全島ケーブル化などの対策済みで、地区での共聴施設などで進めていく予定です。

○「地デジ」でテレビはどう変わるか

ここでのポイントは、

「ユーザーの関心は、伝送路ではなくコンテンツの中身」ということ、「地上波テレビ」か「ネット」か、「レンタルビデオ」かという問題ではなくなり始めています。

その一方では、テレビ欄を睨んで、今日見る番組を決める時代でも無くなり始めているのです。大容量のハードディスクに貯めておいて時間のあるときに見る。テレビ視聴のスタイルも変わり、家族のテレビの視聴スタイルも変わっていくことになるでしょう。

※紙面の都合上、一部割愛しております。
当日配布の資料をご参照ください。

地区大会風景



.....

* 次回例会予告 *

卓話予定者

佐世保市教育委員会 国体準備室
室長 吉田 敏之様

「国体推進にあたって
～平成26年長崎がんばらんば国体～」

(今週の担当：幸良 秋夫)

(カメラ担当：石井 正剛)

クラブ会報委員会	委員長 松尾 文隆 副委員長 納所 佳民	委員 石井 正剛・幸良 秋夫 三浦桂一郎・高橋 理一
-----------------	-------------------------	-------------------------------